

平成30年第2回定例会一般質問順序表

6月14日～15日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	2	五十嵐美知	1 菊島市政任期最終年度の検証について	1 所信表明において掲げた施策の進捗状況について	1 5つの項目を柱に掲げており、4年間という限られた中ではあるが、実現できた施策と併せ、残されている施策のうち、今年度内に何を成し遂げようとするのか課題も含め伺う。	
				2 子育て支援について	1 児童福祉施設整備計画の進捗状況について	1 常任委員会において計画内容の説明があったが、その後の計画の見直しに係る進捗状況と計画の目処について伺う。
			3 中小企業支援について		2 日曜・祝祭日の連休等に係る保育支援体制について	1 仕事を持つ保護者の中に、日曜・祝祭日の連休に休みを取れない方より、保育支援を望む声があるが考えを伺う。
				4 防災・減災について	1 設備投資を促す制度について	1 国において制度化された「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」，「小規模事業者持続化補助金」，「戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）補助金」，「IT導入補助金」のそれぞれの周知方法と活用状況について伺う。
			4 防災・減災について		1 当市の空き家等対策計画の進捗状況について	1 平成27年5月より施行されている空き家対策特別措置法において、市町村の責務と財政上の措置及び税制上の措置が盛り込まれているが、当市の空き家等対策計画策定の状況について伺う。
				2 Jアラートの活用について	1 訪日外国人への安全確保と多言語の対応について伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	2	五十嵐美知	5 学校教育について	3 防災計画について	1 災害時の町内会との連携と避難場所の備蓄品確保の考えを伺う。	
				1 心肺蘇生教育の普及推進について	1 児童生徒、教職員に対する心肺蘇生とAEDに関する教育を普及推進するとともに学校での危機管理体制を拡充し、児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築することについての考えを伺う。	
2	1	木村 恵	1 地域防災について	1 土砂災害警戒区域等の指定について	1 赤平市のホームページにおいて、3月30日に土砂災害警戒区域等の指定が更新された。防災マップが昨年8月に作成され全戸配布になっているが、新しく指定された場所の周知はどのように行っていくのか。また平成31年までに終わるとされている指定作業はどのくらい進んだのか伺う。	
				2 Jアラートについて	1 先月16日午前11時08分頃、緊急速報メールなどが鳴らない状況で、警報発令サイレン音が鳴った。その日は早朝に北朝鮮が韓国との高官級会談を急きょ取りやめたニュースが流れたこともあり、不安になった市民の方もいたのではないかと思う。その後、ホームページ、広報で何も知らされていないが、経緯と周知について伺う。 2 教育委員会でも保護者宛てに対応指針を策定し、知らせていると思う。対応指針の3にはどのような記述があり、今回はどう対応したのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
2	1	木村 恵	2 小学校の統合について	1 地域住民理解について	<p>1 3月の予算審査特別委員会での指摘を受けて、茂尻地区での説明会を市長も参加し、前倒しで行ったことは評価できる。3校統合への理解を得られたという認識か伺う。</p> <p>2 菊島市長は、今年度で第5次赤平市総合計画が終わると前置きした上で、「6次計画で茂尻についてしっかり計画を立てていく。今はどうすると約束できないが次の計画で茂尻の振興策を考えたい。」と述べられていた。6次計画を策定する予定は執行方針でも述べられていないが庁内協議されているのか伺う。</p>	
			3 LGBTを含むセクシャルマイノリティの方々への理解と周知について	1 市民行政での取り組みについて	1 セクシャルマイノリティ(性的少数者)に対する理解を広げ、人権の保護や差別・いじめの解消を目指す啓発活動として、市職員に対する研修や市民に対しての周知などの取り組みを行う予定はあるか伺う。	
				2 教育行政での取り組みについて	1 性同一性障害や性的指向・性自認に係る児童生徒に対する対応について教職員に対し研修などを行っているか伺う。	
			4 新たな行政改革室の設置について	1 目的と設置の経緯について	1 4月の人事異動の際、行政改革室が設置された。目的と設置に至る経緯、この2か月間にどのようなことをしているのか伺う。人口減少対策として最重要計画とされる総合戦略が平成31年度で一区切りすることとなるが、当然終わりではないと考える。総合戦略推進に関係するのか併せて伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	3	植村 真美	1 若者対策について	1 若者が集える場の検証について	1 市内の活気やこれから若者が地域のために行動を起こすきっかけの場として、若者が集える場を検証すべきではないか。これまで実施してきた、空き店舗利用などを通して、今後まちなかでさらに人と人とがふれあえる場づくりを検討してはいかかがか。	
				2 地域おこし協力隊の今後の募集について	1 当市においても地域おこし協力隊が活躍している。他市町村では、地域おこし協力隊の活動の幅も広がりを見せつつある。当市においても若者が頑張れる地域、さらに新たな発想力を活かせる地域として、受け入れ体制の見直しと継続をしていくべきだと思うが、今後の考えを伺う。	
			2 町内会の運営について	1 町内会条例について	1 人口減少や高齢化で、町内会運営が非常に厳しい時代背景にあるとともに、全国的な町内会加入率からも町内会に対する理解も薄くなってきている。そんな中、町内会の理解を深めようと町内会条例を設置している市町村がある。当市としても今後検討していく必要があるのではないか。	
				2 町内会館について	1 町内会館の利用についてさらに幅広く充実させる方法を町内会を通して話し合いを行い、収益性の向上につなげる対策を講ずることの考えはないか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	3	植村 真美	3 市内施設の連携事業について	1 インバウンド観光向けの対策について	1 北海道にインバウンドが増えてきている中で、本市としての対策も検討すべき時だと思う。諸外国語の表記の統一やパンフレットの作成、さらに市内飲食店等との連携体制等も含め、これからの考え方を伺う。	
				2 連携イベント企画について	1 炭鉱遺産ガイド施設のオープンと北海道の炭鉄港に対する取り組みも合わせて多くの観光客が期待される。その中で、観光客の滞在時間を増やす工夫を市内の公共施設と民間施設が連携し企画していく必要があると思うがいかがか。	
			4 終活支援について	1 体制づくりについて	1 全国各自治体では終活支援に対する取り組みが広がっている。本市においても民間企業とも連携し、どのような体制を講ずべきかを検討すべきではと思うがいかがか。	
				2 合葬墓について	1 独居高齢者や身寄りのない方々が亡くなった場合、その後の対応に困惑をすることが多くなっていると同っている。他市においては、合葬墓の設置を行い、老後安心して生活出来るように対応対策を講じているケースも多くなっているが本市においての考えを伺う。	
			5 学校と教育委員会がさらに一体となる取り組みについて	1 地域の教育資源の掘り起こしについて	1 子どもたちがこの地域らしい教育を受けて、この地域に対する愛着をさらに深めていくためにも、本市の教育資源はどのようなモノがあるのかを改めて学校と教育委員会で話し合う機会を設けてはいかがか。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	3	植村 真美		2 まちの歴史展の検討について	1 まちの歴史を振り返る授業の中で、当市の歴史に対する子どもたちの印象を刻み込んだレポートやポスターを作製し、市内で報告する場面や展示する企画を設け、市内全体でまちの歴史の大切さを振り返る機会を設けてはいかがか。	
4	5	若山 武信	1 認定子ども園について	1 保育所待機児童解消の今後の見通しについて	1 現在、保育所における待機児童が若干名いるが、今後の見通しについてどうなのか伺う。	
				2 幼保一元化のメリット・デメリットについて	1 全国的な保育士の不足に伴い、当市でも採用が難しい状況下であり、また、現状の幼稚園・保育所を合わせて3ヵ所体制を維持した場合、人件費や維持費の負担も大きい。現在の幼・保の体制が良いのか、それとも一元化して認定子ども園に移行したほうが良いのかの判断を伺う。	
				3 統合小学校建設と認定子ども園について	1 赤平中学校跡地に統合小学校が建設されることに決まったが、現在の夫婦共稼ぎ時代においては、幼児の保育を最優先に考えなければならない、認定子ども園の必要性を伺う。	
				4 認定子ども園建設の優位性と可能性について	1 認定子ども園建設を最優先とした考えに基づき、統合小学校建設より先か、同時の建設となることの可能性を伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
4	5	若山 武信	2 炭鉱遺産活用について	1 重要文化財化構想の見直しについて  (1) 日本遺産と重要文化財について	1 日本遺産は8市2町での交付金をもとに広域での活性化を図ることを目的とするが、重要文化財は交付金が出ても将来のミニ市と予測される当市には財政負担が大きすぎるので実現不可能と思うがいかがか。	
				(2) 市長公約と市民の声について	1 市長公約では炭鉱遺産活用による交流人口の拡大を述べているが、反対する市民の声に耳を傾け、重要文化財化構想を見直すべきと思うがいかがか。	
				(3) 将来への立坑やぐら解体費用の財源確保について	1 無償譲渡と言いながら多大な解体費用は最後までついて廻る。将来への財源確保を図るべきと思うがいかがか。	
			3 行政の諮問機関に係る見解について	1 諮問機関による市議会への要望行動について	1 諮問機関にも関わらず、偏った考え方の要望書が議会に提出されたことに疑義が生じ、依頼元の行政に見解を伺う。	
			4 住宅政策について	1 増え続ける個人住宅の空き家対策について	1 年ごとに個人住宅の空き家が増えており、地域の空洞化が進むばかりである。移住定住対策の活用推進に役立てることが出来ないか伺う。	
			5 町内会組織の今後について	1 町内会役員のなり手不足について	1 町内会組織の多くが、役員のなり手不足で、いずれ消滅の危機に存する。今後への対策について伺う。	
5	7	伊藤 新一	1 高齢者対策について	1 生きがい農園について	1 平成28年にも一般質問しているが、その後の協議経過を伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
5	7	伊藤 新一	2 子育て支援について	1 病児・病後児保育について	1 雇用対策，移住定住対策を推進する上でも病児・病後児保育は必要であると考えが，当市の考えを再確認したい。	
			3 合同墓の整備について		1 近隣自治体で合同墓の計画が進められており，当市の市民からの要望もあるが，考えを伺う。	
			4 市民の交通手段の確保について	1 移動困難者の交通手段確保について	1 移動困難者の交通手段確保の経過及びその後の対策について伺う。	
				2 あかびら市立病院における夜間救急外来受診後の交通確保対策について	1 あかびら市立病院における夜間救急外来受診後，自宅に帰宅する際，営業車が運行していない空白時間帯の交通手段についての考えを伺う。	
			5 遊休公共施設について	1 旧赤平中央中学校について	1 耐震化されていない旧赤平中央中学校の除却時期及びその後の活用をどのように考えているか伺う。	
6	4	竹村 恵一	1 自治体運営と今後について	1 市長の所信表明と執行方針に対する施策の検証と予算配分による今後について	1 平成27年から運営を始めた菊島市長の自治体運営が，最終年度を迎え，達成度の検証や残された取り組み，また，平成30年度予算へどのように反映され，どの程度年度内に達成していく予定なのか伺う。	
			2 防災・減災について	1 災害への備えについて	1 平成29年第4回（12月）定例会で地域防災の質問を何点か行い，その中で災害時事前・事後の連絡体制の確立，情報共有の仕組みの検討をしていくと答弁をいただいているが，現在はどのようになっているのか伺う。	



順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
6	4	竹村 恵一			<p>2 自主防災組織へのフォローアップはどのようなになっているのか。また、防災弱者対策の検討はなされたのか伺う。</p> <p>3 防災士の活用法の検討結果を伺う。</p> <p>4 子どもへの防災教育を含む防災リーダー養成について伺う。</p>	
			3 高齢者対策について	1 認知症について	1 今年度より第7期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画が策定され、運用になっているが、認知症施策の推進について伺う。	
			4 地域性を活かした施策の検討について	1 雪を利用した施策について	1 平成29年第2回(6月)定例会において、同様な質問をし、先進地の事例と照らしながら検討したいという答弁でしたが、照らし合わせた結果、その後の検討などを伺う。	
			5 学校における働き方改革について	1 「北海道アクション・プラン」について	<p>1 平成30年3月に策定されたプランは、道内すべての学校において改革を行うため取り組みの方向性が示されたものである。市としては、どのような対応が計画されているのか伺う。</p> <p>2 プラン対応に伴い、当市の現状把握と課題克服について伺う。</p>	
7	6	向井 義擴	1 しごと・ひと・まち創生総合戦略の事業評価について		1 事業評価に基づいて変更されるものがあるのか。優先順位、取りやめる事業、新たに追加する事業はあるのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
7	6	向井 義擴			<p>2 事業評価の取り組み方について、数値目標やKPIにとらわれていないか伺う。</p> <p>3 第三者の意見が述べられているものがあるが、どのように表したのか伺う。</p> <p>4 4つの基本的な目標と11の具体的政策、59の事業を1つの会議で行うには無理がないか伺う。</p> <p>5 事業評価を幅広く取り入れる考え方について伺う。</p>	